

A\_黒を基調にしたシャープでスマートな外観。天井までの窓が大胆。 B\_フローティングの玄関ポーチが都会的。地面から浮かせることで、雨水を地中に浸透させる浸水トレントを干渉しない設計だ。 C\_近隣の環境を考慮して、バルコニーはこの位置に。周囲からの視線が気にならず景色を楽しめる。 D\_床・天井の木と目隠し壁の石の素材感がしゃれた印象を醸し出す。天井がひと続きで敷居はなく、内外の一体感がある。透明な素材を間仕切りに採用し、広がり感を演出。



No\_ **08**  
Example Report.

Builder:  
Mstyle house(松代建設工業)

Note:  
佐久市/M邸  
家族構成/2人+3匹

MODERATELY

## 二人と猫たちの“おとな”な家



都会と地方が融合。  
今と未来を充実させる  
おとなの空間

シャープな外観、天井までの大窓、深い軒、開放的な2階バルコニー。都会的な風情のこの家に暮らすのは、東京の企業に

勤務するM夫妻。週数日の新幹線通勤とリモートワークをバランスよくこなしています。

都会暮らしが長かった二人にとって、自然豊かな地方都市へ移住し、広々とした住まいで暮らすのは夢の一つでした。都会の利便性や洗練されたデザイン感覚を保ちつつ、信州らしい風景を楽しめる立地を、時間をかけて検討。住まいづくりのパートナーに選んだのがエムスタイルハウスでした。長野の冬の寒さや地域性をよく知る地元の家社であること、雑誌やWEBで目にした実績のデザインに魅せられたことがその理由です。

家への思いを伝え、打ち合わせを重ねるほどにパートナーとしての信頼は深まっていきました。

「希望に添うだけでなく、予想を上回る素敵な提案をしてくれる。それが自分たちの夢そのものだった。思いがけないものだったり。まさに一緒に住まいを創り上げていく感覚でした」

フローティングの玄関ポーチは、実は地下の浸透トレントに配慮した結果です。サニタリーに直結したウッドデッキは、変則的な敷地形状に合わせたもの。いくつもの厳しい条件をポジティブにとらえ、美しいデザインや暮らしやすさへと好転させていることもM邸の特長です。



大きな1LDKを  
思わせるゆとりの空間に  
遊び心をちりばめて

M邸に暮らすのは大人二人と3匹の猫たち。1階には大きな吹き抜けのLDKが広がります。リビング、キッチン、サニタリに回遊性をもたせ、ゆとりと機能性を共存させました。2階は寝室を除き、視覚を遮るものがほとんどないスケルトンな間

取り。一見したところ家全体が床から天井までの空間を贅沢に使った1LDKの感覚です。頑健な構造躯体により木造最大級の大空間を可能にする、SE構法の特長を最大限に生かしたゆとりが際立つ住まいです。

猫たちが寂しくないよう、夫妻は通勤日をずらしてリモートワークを実践。家では思い立ったらすぐ仕事に没頭できるように、ワークスペースを数カ所に設けました。

客室にもなる2階畳コーナー

は、普段は二人が憩う掘りごたつの空間。吹き抜けの窓やバルコニー越しに大きな空が望めるお気に入りの場所です。バルコニーと居室の間には敷居がなく部屋の続きとしてゆったり広々と過ごすことができます。

「移住の想定の中にはマンションという選択肢もありましたが、今はこの家以外想像することができません」と、口を揃えるご夫妻。人も猫も室内空間を自由に移動し、思いのままに活用して、暮らしを満喫しているようです。



E\_2階まで含め家全体が広大な1LDKを思わせる吹き抜けの大空間。F\_ゆとりある空間ながら回遊性をもたせて家事動線はコンパクトに。G\_グラフテクト製キッチンは奥様のセレクト。ワイドなオープンシェルフを造作してスタイリッシュに。H\_2階の吹き抜けからリビングを望む。暖かな日差しの中で、猫たちものびのび。



**M** 駐車スペースも含め、余分な装飾のないシンプルでモダンな外観。駐車場には充電設備を設けた。玄関から車の前まで続く砂利下に、雨水浸透トレッチが配されている。

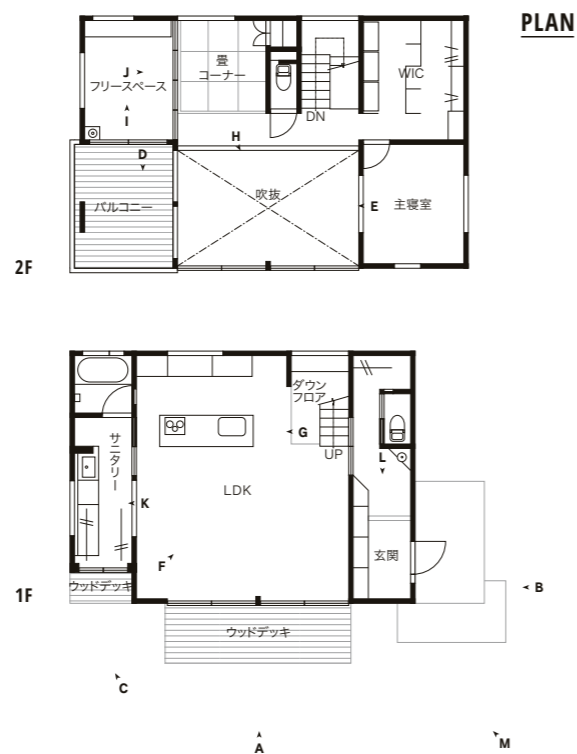
**I** 2階のフリースペースはリモートオフィスとしても機能している。 **J** 掘りごたつのある畳コーナー。こたつの代わりに畳を敷き、2辺を仕切ることでも客用寝室としても使える。 **K** 水周り家事機能を集約したサニタリースペース。 **L** 玄関収納の上部の壁には硬質な素材「ソリド」を用いてシャープに。天井にはあえて照明を設置せず、壁の間接照明だけで明るさを確保。余計なものを削ぎ落とした、機能美あふれる空間を構築した。



**DATA**

敷地面積	253.55㎡	(76.55坪)
延床面積	125.26㎡	(37.82坪)
1F面積	70.93㎡	(21.41坪)
2F面積	54.33㎡	(16.40坪)
デッキ面積	11.87㎡	(3.58坪)

工法/耐震構法SE構法 基礎/ベタ基礎 構造材/柱・梁:欧州アカマツ、土台:ヒノキ 断熱材/天井:Q1ボード100mm、壁:充填断熱クリアマット100mm+外断熱Q1ボード61mm、基礎 立ち上り:Q1ボード100mm・平場:Q1ボード50mm 主な外装仕上げ/屋根:ガルバリウム鋼板、外壁:ガルバリウム鋼板+一部グラナダ仕上げ 主な内装仕上げ/天井:ビニルクロス・レッドシダー、壁:ビニルクロス・タイル 開口部/複合樹脂サッシ・Low-Eトリプルガラス(アルゴンガス入り) キッチン/グラフテクト キッチン熱源/IHクッキングヒーター バスルーム/LIXIL リデア暖房の種類/エアコン



**Owner:**  
Mさんご家族

**Q1. 家づくりで一番大切にされたことは?**

**A** 都会的な雰囲気をもちながら、この地で暮らすからこそ、ゆとりと景色を満喫できる家づくり。

**Q2. こうしておいてよかった、と思ったことは?**

**A** 大きな吹き抜けのリビング。全体が1LDKのようにありながら、それぞれの空間を自由に楽しめる遊び心のある家にできたこと。

**Q3. このビルダーさんに頼んでよかったことは?**

**A** すべての人をプロとして信頼できたこと。一切不安がなく、最後には共に大仕事をやり遂げたような達成感を得られた。



**Builder:**  
設計担当/酒井 良子さん

**Q1. この家のコンセプト、ポイントは?**

**A** ご夫妻と愛猫3匹の遊び心に満ちた暮らしの舞台となる「おとなの空間」。この家ならではのデザインを随所に生かしました。

**Q2. この家の見どころを3つに絞るなら。**

**A** 夢と暮らしの楽しみをかなえる個性的な空間、マイナス要素をプラスに転換した提案、一体感のある大空間。

**Q3. 家づくりで一番大切にしていることは?**

**A** オーナー様との信頼関係。コミュニケーションを深めオーナー様の気持ちで考え、期待以上の結果でお応えすること。

